

2026 年 9 月 吉日

お客様各位

SoftMax Pro 7.6 リリースのお知らせ

平素より、弊社モレキュラーデバイス製品をご愛顧賜り、誠にありがとうございます。このたび、プレートリーダー制御・解析ソフトウェア **SoftMax Pro 7.6** の提供を開始いたしましたので、ご案内申し上げます。本リリースでは、高度な規制対応が求められる QC・製造環境向けの GxP の機能強化に加え、新たに開発・GLP ラボ向けの **GLP Mode** を追加しました。研究開発から GLP、GxP 環境まで、お客様の運用目的や品質・規制要件に応じたソフトウェアをご選択いただけます。

記

1. 製品構成

SoftMax Pro Standard	研究用途における柔軟な測定、解析およびレポート作成
SoftMax Pro GLP Mode	開発・GLP ラボ向けの電子記録、トレーサビリティおよび監査対応支援
SoftMax Pro GxP	高度な規制対応が求められる QC・製造環境向けの包括的な管理機能

2. SoftMax Pro 7.6 GxP の主な機能強化

- Reports タブ：ユーザーアカウント、権限、プロジェクト割り当ておよび管理操作の確認
- Groups タブ：ユーザー管理および役割の一括割り当てを簡素化
- カスタムノート：監査証跡内のステートメントおよび電子署名に補足情報を記録
- データポータビリティ：GxP ドキュメントを SoftMax Pro Standard ファイル形式でエクスポート可能
- 規制対応イメージング：SpectraMax MiniMax 300 Imaging Cytometer および対応リーダーを GxP 管理下でサポート

3. GLP Mode の主な特長

GLP Mode は、基礎研究向けの SoftMax Pro Standard と QC・製造環境向けの SoftMax Pro GxP の中間に位置する、開発・GLP ラボ向けのモードです。研究・開発業務に必要な柔軟性を維持しながら、プレートリーダーデータの管理強化を支援します。

- 結果の信頼性と監査対応：一貫性とトレーサビリティを備えた、監査対応可能な結果の作成を支援
- 電子記録・電子署名管理：電子記録と電子署名管理により、スプレッドシートや手作業による記録再構築への依存を低減
- 科学的な柔軟性の維持：不要な管理負担を抑えながら、研究・開発業務に必要な柔軟性を維持
- 将来の品質要件への対応：品質要件の変化に対応するための基盤を強化

製品構成、導入条件等に関する詳細は、弊社担当者または下記お問い合わせ先までご相談ください。

以上

お問い合わせ先 Tel: 0120-993-656 E-mail: info.japan@moldev.com

モレキュラーデバイスジャパン株式会社

[東京本社] 〒103-0002 東京都中央区日本橋馬喰町 2-7-8 いちご日本橋イーストビル 7F

TEL : 0120-993-656 FAX : 03-6362-5269

mail to : info.japan@moldev.com

moleculardevices.co.jp | moleculardevices.com